

## 令和元年度 第8回定例(11月)教育委員会議 会議録

令和元年度第8回定例教育委員会議が、令和元年11月21日(木)午後2時45分に教育長室に招集された。

### 議 事 日 程

第1 開 会 午後2時45分開会

第2 教育長挨拶

第3 令和元年度第7回議事録の承認 . . . . . 承認

第4 教育長活動報告(別紙資料)

第5 審議事項

審議1 令和元年度第4回定例村議会案件について . . . . . 了承

第6 報告事項

報告1 令和元年度第4回臨時議会について . . . . . 承認

報告2 市町村立学校職員の令和元年12月期における勤勉手当に係る給与決定手続きについて 承認

報告3 令和元年度猿払村文化祭等の結果について . . . . . 承認

報告4 平成31年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書の公表について . . . . . 承認

報告5 教育委員学校訪問について . . . . . 承認

報告6 区域外就学について . . . . . 承認

報告7 令和元年度市町村教育委員会新任委員研修会について . . . . . 承認

第7 活動計画 令和元年11月22日(金)～令和元年12月19日(木)までについて . . 了承

第8 協議事項

協議1 令和元年度(2019年度)全国体力・運動能力、運動習慣等調査

「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について . . . . . 了承

協議2 令和元年度第9回定例教育委員会議の開催について . . . . . 了承

次回会議 とき：令和元年12月19日(木)14時00分～

第9 その他 なし

第10 閉 会

午後3時45分閉会

議事録署名委員

# 原本署名済

議事録作成職員 教育次長 阿部 孝好

## 第8回定例(11月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長職務代理者	藤 本	霞
	委 員	宮 川	哲
	委 員	榛 澤	弘 章
	委 員	桧 物	誠
	教 育 長	眞 坂	潤 一
〔出席職員〕	教 育 次 長	阿 部	孝 好

○阿部教育次長：それでは総合教育会議に引き続きまして、令和元年度第8回猿払村教育委員会議を始めさせていただきます。教育長よりご挨拶致します。

○眞坂教育長：はい。引き続き、定例の教育委員会議ということで大変お疲れかと思えますけれども、もう少しご辛抱いただければというふうに思います。あっという間にもう11月ということで、しばらく来なきゃいいなという雪景色にも覆われて、私も久しぶりに体調を崩して金曜日に寝込んでしまいました。で、思っていたら昨日、今朝あたりの放送からですね、村でインフルエンザが発生したので病院のお見舞いご遠慮下さいってというような放送も入ってまいりました。ほんとにそういう季節になったんだなということを感じているところです。今日はちょっと報告、議案等も多いのでまた次長からの説明をいただきながら皆さんで内容のご協議をしていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

○阿部教育次長：はい。それでは3番、『令和元年度第7回議事録の承認』についてです。お送りした議事録についてはご覧をいただけたか思えます。前回、桧物さんが欠席でしたので、3人の方に署名をいただきたいと思えます。よろしく願いします。

### 〈各委員署名〉

○阿部教育次長：はい。ありがとうございます。それでは4番、『活動報告』に移りたいと思えます。教育長より行います。

○眞坂教育長：はい。それでは資料1、令和元年10月25日から本日までの間の活動報告をさせていただきます。10月25日に北海道教育委員連絡協議会の教育長部会の研修会が札幌市で開催されまして、私出席しております。それから、同じ日に子供の遊び場づくり打ち合わせということで村長がまちづくり懇談会等でもいろいろ村民からの要望が上がっていました、子どもの遊び場を是非作って欲しいということに今、村の施設でそういう場所を作ることはできないかということで、色々検討している最中でありまして、で、その関係で農環センターの、農民サロンの部分のエリアを何とかそういうので使えないかということの細部の検討をこの日に行っております。まだ完全に確定ということではありませんので、どういったものを置くかだとか、ただ、あのままですと安全面で不備なところがあるとかいろいろ問題もありますので、そういったものが解消できるかどうかも含めて今検討の最中でありまして。それから、10月26日の土曜日です。土曜学習塾ということで稚内北星学園大学の学生をお願いしまして、土曜日に小学生の児童に勉強を教えていただく塾を10月の5日から始めて10月の26日が2回目の開催でありました。申し込み児童は10名。で、大学生は6名が交代でこう教えに来て下さっております。後から出てきますけれども11月の2日、そして今週の土曜日にも4回目が予定されております。一応土曜学習塾稚内北星学園大学さんの協力を得て行う部分については4回で終了予定となっております。で、あともう1回ですね。北海道科学大学さんとの連携事業ということでプログラミングに関わる、そういった講座をもう1回土曜日に実施する予定です。そういうことで

10名、毎回参加はできていないようではすけれどもだいたい7、8名の子供さんが参加してくださっているそうです。それから拓心中学校の学校祭が10月26日に前夜祭、そして本祭が27日に行われております。私も本祭については観に行っておりました。非常に子供たち元気に出し物で力を発揮していたなというふう感じてきております。午後からは定期演奏会ということで各学年の発表。それから全校での合唱の発表が行われております。それから次がですね、10月31日です。オホーツクミュージアム視察研修ということで枝幸町にあるミュージアムを見学させていただいております。今回はですね。役場の新規採用職員を連れて枝幸の資料館、そしてうちの浜猿の展示の様子もこの日に同時に見て勉強して来ていただいております。それから10月31日です。中学校で学校運営協議会。第2回目の運営協議会がこの日行われております。次長と浅野指導員が出席しております。それから11月3日ですけれども、各委員さんにも御出席いただきました。自治功労者・文化奨励賞と表彰式、交流センターで開催しております。教育委員会の関係分では自治功労者に川谷常夫さん。教育委員を長年やっていたいただいた功績ということで、自治功労を受賞されております。それとスポーツ推進委員で長く活躍されて下さっております。笠井幹哉さんと日光勝夫さんが社会貢献者ということで表彰を受けております。あと、教育委員会の表彰部分では、文化奨励賞に風の会の船木他さん。そして生涯学習奨励賞ということで、書道で熊谷杏美さんと、それからピアノで守谷碧衣さんのお二人が生涯学習奨励賞を受賞されております。あとスポーツ関係では優秀賞に7個人。そして優良賞に4団体、5個人。それぞれ表彰しております。当日欠席された方もいたんですけれども、結構にぎやかに表彰式が出来たかなと思っております。それから11月9日になります。この日から、文化祭の小中学生の作品展を改善センターを会場に行っております。9日、10日、2日間で実施しております。それから10時半からは例年実施しております少年の主張大会を交流センターで今年も行いました。各小学校から全部で9名の児童が元気な主張発表をして下さっております。結果については後程、資料でありますのでここでは省かせていただきます。それから12時半から少年の主張大会後ですね。文化、芸能発表祭ということで交流センターを会場に行っております。藤本委員さんには詩吟で。それから榛澤委員さんには作品の方で、木工の作品の方で参加をいただいているというふう聞いております。そして11日。11月11日ですけれども、当初の人事の関係で教育長意見聴取ということで宗谷合同庁舎の方に行っておりました。村教員としての人事。来年度に向けての人事の考え方というのをお話をしてきたところです。一応スタートということで今後、本格的な人事作業に入ってくるのかなと、まずは管理職の方からが進められていくというふう考えております。それから同じ日ですけれどもSDGs（エスディジーズ）、ちょっとあまり聞いたことの言葉ですけれども、研修会というのが交流センターを会場に午後からと夜と、2回行われております。SDGsとは何ぞやという内容の研修会であったと思います。それから翌日の12日です。知来別小学校の大規模改修もだいぶ工事が進んで外壁工事がほぼ終わりました、この日に検定を行っております。足場ももう外れまして外観がもうきれいに見える状況です。もし、通る機会がありましたら見ていただくと、大変きれいになった外観が見えるかと思っております。それからこの日から例年村で実施しています。まちづくり懇談会が行われております。最初に浜猿払で開催されております。裏にまいります。13日の水曜日には知来別小学校運営協議会がこの日開催されて次長が出席しております。14日には、まちづくり懇談会ということで芦野地区。で、私行ってまいりました。先ほどの廃校の後利用、利用の関係も、この日に参加して下さった方からのご意見としては、やはり出ておりました。

○藤本委員 : ああ、そうですか。

○眞坂教育長 : はい。何とかあの、一番いい方法で開放できる方法はないかということを探りながら村長も是非要望があればお答えしたいということも言っておられましたので、あそこは校舎と体育館入り口別々に使えるんですね。そういった面も考えな

からやっていきたいなということで回答していたところです。で、14日ですけれども、非常に天候が悪くなった関係もあって知来別小学校の下校時間を繰り上げてこの日下校しております。合わせて体育施設も臨時休館を行ったところでもあります。翌日は本当はかなり天気予報では騒がれたんですけど、意外と朝起きて見たら、そうでもなかったなという程度だったんですが、この日は全小中学校臨時休校。前の日の日の段階で既に決定して、この日は休んでおります。体育施設についても同じように休館に致しました。それから18日です。臨時議会、この日行われまして、教育関係の補正予算等のご審議もいただいたところでもあります。詳しくは後ほどご報告をさせていただきます。それから19日ですけれども、榛澤委員さんと検物委員さんには札幌の新任委員研修会の方に出席を、大変お忙しい中出席をいただきました。私も初めて教育長になった時に行かせていただいた研修の1つでもあります。今回は前、道の教育委員だった方の講演があったというふうにも聞いておりますし、後程時間があつたらちょっと参加された感想をお話ししていただければいいかなというふうに思っております。19日、まちづくり懇談会浅茅野で予定されてましたけれども、吹雪とそれから浅茅野地区の葬儀の関係でこれ延びております。12月に延期になっております。この日は実施できませんでした。それから20日ですけれども、昨日も狩別でまち懇がありまして私出席しております。それから夜に浜頓別高校支援する会ということで浜頓別の方に行つてまいりました。令和元年浜頓別高校入学者36名で、間口が1つという形で今なっています。来年の入学者数の大まかな予想ということで提示された人数っていうのが〇名ということで、〇〇〇という今のところの状況だそうですね。今5学級ですので、来年一つまた減ると4学級になります。ということでまた教員の数も減っていくということで学校としては非常に大変なんだということもお話しも校長先生、教頭先生来ておられたんですけどそういう話がありました。なんとかこう2クラス、41名以上なんとか浜頓、猿払、中頓の3町でというところでそれぞれ努力はいただいているところなんですけどもあくまで進学するお子さんご本人の意志だとかご家族の意志だとか、そちらの方が中心になるということでは非常に厳しい状況はまだまだ続くのかなという気がしてなりません。ま、それでも、何とか浜頓別高校維持していくためには何らかの努力はしていかなきゃいけないということで応援して参りたいという覚悟ではあります。それであとは本日の総合教育会議と定例の教育委員会議という日程となっております。あと、今日の夜ですね、剣道少年団が今週の土日でまた札幌市で全道大会に出場するというところで村長のところに表敬訪問に来られます。それからその後これも例年この時期あるんですが宗教組の次年度予算に関する要望ということで宗教組の猿払支部の方が私の所に来る予定になっております。以上で簡単ですが、報告とさせていただきます。

○阿部教育次長：はい。それでは5番目の『審議事項』に移りたいと思います。審議の1番としまして、『令和元年度第4回定例村議会案件について』ということで、資料2ということで2つあります。まず資料2の1の方から説明をさせていただきます。行政報告ということでさせていただきたいと思っております。内容につきましては教育委員の欠員についてということで、すいません。あの藤本さんがいる前でちょっと、お話し難い内容なんですけど、藤本霞さん来月24日、12月24日が任期満了ということで今回もって勇退されたいということでありました。で、25日からの後任というところでの間に合わずということで欠員を生じることについて、ご了承いただきたいということの行政報告をしたいと考えております。その後ろは早急ということで書いているところなんですけども一定期間欠員が生じることについての行政報告ということでさせていただきたいと考えております。

○宮川委員：分かりました。

○阿部教育次長：よろしくお願ひします。ということで行政報告させていただきたいと思ひます。もう1つ資料の2の2番です。補正予算を計上させていただきたいということで、まだ財政の精査中ですので、もしかするとこの通りならない可能性もあるんです

が、一応要求した内容をまとめたものとなっております。まず総務係の方でいきますと、外国語指導助手の賃金ということで住宅手当が発生するという事で不足分を追加計上しております。2段目の7番。賃金につきましては今年臨時職員ということで、学校支援員。各学校に配置している支援員さん。実は当初の段階では決まっていなかった部分でなんとか減らしてくれということで、予算を昨年度より削減したんですけれども、奇跡的に実は今年3名新しく追加がなされているということで、そこは財政にも確認をした中で実績で補正をしましょうということで、確認をしておりますので今年度の見込みの不足分を追加計上したいということで考えております。逆に3段目の中学校費につきましては、昨年度まで配置しておりました村費の補助教職員については今年任用が出来なかったということで、その1名分の共済費と賃金を削減する補正をしたいと思っております。4段目になります。野球少年団の3人がまた全国大会のチームに選ばれたということで12月に佐賀県の方に出場するという事での報告がありまして、まだ実は正確に額は弾けなかったんですけれども、一昨年、同様の大会に出ておりますので、それをベースに3名分の補助金の追加計上ということでさせていただきたいと考えております。その下です。修繕料、村営スキー場運営来月オープンの予定なんですけれども漏電の可能性があるということで急遽指摘を受けまして、事故を防ぐために早期に修繕を行いたいということで予算を計上させていただいております。一番下段になります。給食センターの需用費につきましては衛生管理指導の指摘事項ということで、柵を設置するという事で修繕料の補正計上行っております。ちょっと所長の方からお話いただければと思います。

○西口所長 : はい。10月10日の日に、北海道教育委員会の衛生管理指導者の2名が見えられてうちの食材も見ていきました。で、その中で下処理室っていう所があるんですけども、野菜を洗浄する場所、そこに籠に、よくスーパーとかで使う籠に野菜を入れて直に置いていたんです。その、洗浄する前に。それがまず駄目って言われまして、ルール上衛生管理基準上は60センチ以上高いところに置きなさいと。ま、水を弾いて汚れるっていうのもあるんですけども、「それから洗うんでいいんじゃないの？」って言ったんですけども、ダメですというふうに言われました。ので、どうしてもその施設の面積が狭いものですから、これをやろうとしているのは柵をつけて通常は畳めるようにしてと。使う時だけでるよと。で、2段。上下に。最低60センチの高さともう一段上に。使うときは籠6箱ぐらい野菜を載せる物ですから、その上に3つの籠を2段で最低載せられる台を用意しようかなと思います。普段そこに置いちゃうと通るのがなかなか厳しくなるので使わない時は畳んでおくというために柵を設置してもらおうかなということで予算計上させてもらっています。以上です。

○阿部教育次長 : 一応、財政の査定の前ということなんですけれども、恐らくこの通りの計上が出来るかなと思っております。これが12月定例議会の補正予算ということになりますので、よろしいでしょうか。

○宮川委員 : はい。

○阿部教育次長 : はい。ありがとうございます。これについては要求をしていくということで、確認をさせていただきました。続いて、6番の『報告事項』に移りたいと思っております。先日、11月の18日に臨時議会が行われまして、その中で報告した『行政報告』が1件。少年団の剣道そしてバレーの結果と出場の報告をしております。こちらの方はご覧いただきたいと思っております。それともう1つ、臨時議会の方の補正予算ということで、こちらの方は専決処分ということで、実は急遽決まった部分もありまして専決処分をいただいた内容になります。こちら補助金ということで45万円。バレーボールと、今の行政報告に絡む部分の全道大会出場への補助金ということで45万円補正予算をいただいております。続けて報告をします。報告の2番です。資料4をご覧ください。『市町村立学校職員の12月期、期勤勉手当の給与決定手続について』ということで、年2回あるんですけども、簡単にご説明したいと思います。先生方のボーナスについて勤勉手当ということで、一応成績に基づいて区分される額があるんですけども、その中で対象の教職員というか

真ん中にあります校長先生5名、教頭先生5名と。で、それ以外の職員で一般の先生と呼ばれている方が38人と。で、初任層ということで1年目から6年目までの教職員の方13名いらっしゃいます。これらをそれぞれの区分の中でこのA B C Dと成績区分を決定して、このAないしAまたはBの方はこのCの方より若干ボーナスが良くなるという制度になっております。そこは猿払村は何人ですよということで枠が充てられまして、それを推薦した結果、そしてその結果の委員会も行われまして、その結果推薦したとおりの人数で特に優秀というところのAが校長先生1名と教頭先生1名と、一般の方4人ということで決定がされたということで、だいたい似たような内容ではあるんですけども、人数的にはこの3の一般の方は、若干年度によって変動しておりますのでこのような人数で決定いただいているということをご理解いただきたいなと思います。はい。続いての報告事項です。報告3番です。資料5番をご覧ください。先日の『文化祭の結果について』まとめたものとなっております。まず第38回少年の主張大会ということで、9名の発表者に発表をいただきました。最優秀1名。優秀賞4名ということで5名を表彰しております。今年は例年になく僅差で、惜しい結果だったなと思っております。本当に1点差の結果で、私は実は集計していたんですけども集計しながらハラハラ見ていたようなことを記憶しております。こちらに名前が無かった方については努力賞ということで全員を表彰しております。その後、文化祭・芸能発表祭ということで8団体。文化団体1団体ということで、葉笙会では藤本さん。葉笙会に発表いただいております。で、大正琴演奏者ということで今までは藤田治子さんが大正琴の団体で出場いただいていたんですけども、今年はもう団体としては活動実は休止しているということで個人での発表ということで行っております。小学校からそれぞれソーラン等々の発表、4校。で、拓心中学校からは合唱ということで発表をいただいております。会場を別にしまして、生活改善センターの方で一般作品展というところで作品展を実施しております。今年もたくさんの方々から作品を出していただいて、個人の方は榛澤さんを含め個人の方からもたくさん作品の展示をいただいております。並行してパンの販売も「ななかまどの会」で行っていただいております。裏面につきましては、小中学生で書道・絵画展ということで今年は工作の部門を廃止しまして書道と絵画の作品展を実施しております。表彰の結果について一覧にまとめておりますので、ご確認いただきたいと思っております。続いての報告事項、4番になります。『平成31年度全国学力学習状況調査の北海道版報告書の公表について』ということで、こちら猿払の結果については以前の教育委員会議の中で報告はしてるところなんですけども、この内容が公表されたということで先日の新聞報道でもあったんですけども、宗谷管内の結果も併せて公表されておりますので対比できるように資料をまとめて、猿払の結果については以前にご覧いただいたものと同じとなっておりますが、宗谷管内のこの数字を見比べないと正確な比較が出来ないんですけども若干やっぱり管内の結果と比較するとちょっと内側・・・点数的に落ちているのかなというところが小学校の方ではご覧いただけるかなと思います。中学校の方につきましても若干項目によって超えているところと超えていないところというところで差が見られているかなと思います。あんまり差を煽る形にはしたくないんですけども、何らかの形でこの村内、自治体独自の公表しなさいということも言われておりますので猿払の結果を公表。紙面、ホームページ見て下さいだとなかなか見られないのかなと思いますので、猿払村の子供の調査の結果ということで、学力このような状況ですということも知っていただく場面をちょっと作ろうかなと思っております。そして加えてやはり問題視されているのが家庭学習が短いということが盛んに叫ばれておりますので、学校の勉強だけでは足りませんよ、家庭学習を学年掛ける10分プラス10分。して下さいというのが目安になっております。小学校1年生で20分、小学校6年生でいけば70分。当然中学校3年生でいけば100分ということになるんですけども、統計調査の結果ではなかなかその基準をクリア出来ている子供が少ないという現状もありますので家庭学習取り組みましょうということをご啓発したいなということで考えており

ます。続いて報告の5番、『教育委員学校訪問について』ということで資料7番。これは先日、11月5日に、すいません。1日の中で、5校回るというきゅうきゅうのスケジュールの中で学校訪問させていただきました。その中で学校からいただいたお話しですとか、実際に授業を見た中で、短い時間でしたのでなかなか全ては掴みきれないと思うんですけども、その中で捉えられたことだとかをまとめましたので、ご覧いただければと思います。報告を最後までさせていただきます。『区域外就学について』ということで報告の6番、資料は8番になります。こちらの〇〇小に行った時に実は2人今、学校を一時的に居ませんということでお話があったかと思うんですけども、そちらを詳しく教育委員会議で報告しますという内容がこちらになります。このご兄弟になります。4年生と1年生の。表面が4年生、裏面が1年生ということで区域外就学ということで実は山口県の下松市というところに〇〇小学校に本来通うべき生徒がこちらの下松市花岡小学校というところに通うことの協議書になります。内容についてはですね、〇〇が〇〇のために実家がこちらなんだんですけども、家庭が〇〇ということで〇〇さんだけでこのお二人の生活の面倒が見切れないということでお母さん共々一時的に山口県の方に行くということで実家の近くの、実家の区域内の学校に通わせたいということで10月21日から通っております。相談いただいたのが1週間ぐらい前だったんですけども実際にその手続を行うのが向こうに行ってからでないといけないということでしたので、電話で向こうの教育委員会ともお話しして問題なくこちらの方は受け入れ出来ますよということで確認が取れておりましたので、ちょっと事後にはなってしまうんですけども、こちらの方も分かりました。よろしく願います。という協議ということになります。予定では12月31日までということで、2学期中が〇〇小学校に通わないということになるかと思えます。ということで、〇〇小学校〇名だったんですけども、今〇名ということで小学校の方は行われております。報告の7番です。『令和元年度市町村教育委員新任研修会』ということで、11月19日。今週の月、火。火曜日ですね。札幌の方で新任研修会ということで、1年ないし2年以内の教育委員さんにご出席の下さいということで案内がありまして榛澤委員さん、松物委員さんに出席をいただいております。若干研修会出られた報告という形でお一人ずつお話しを簡単に結構ですのでもいただければと思うんですけども、榛澤さんからよろしいでしょうか。

○榛澤委員 : 分かり易いお話しと、すごい難しい話しを結局でも最後に難しいですねって言ったら、それでいいんですみたいななどんでん返しの質問と、考えてくださいって言われた割に、分からなくていいんですっていう答えが返ってきてそんなもんなんですかと。結局はここにもありましたけど、質問で自分ところの学力学習状況調査、これは御存じですか？と、グラフのっていかどれぐらいの学力を持っています。それは知っているとか知らないとかアンケートをとってスマホであれして下さいってそして、若干このなんでしょう。グラフの形もあったから僕スマホじゃないけど一応把握してるつもりであるとか、自分にちょっと戒めたりして、実になったお話を聞いてきました。

○松物委員 : はい。そうですね。3人の方の講師で、講話だとかグループ討議という形でも行われたんですけども、印象に残っているのはその中でも、最初の講師の方には教育委員とはこういうことをポイントに活動して下さいよとか心構えから含めてですね、そういう話しがありました。例えば学校訪問の時にはどういふところを見るべきなのか、板書の関係だとか、あと子ども達がちゃんと集中して先生の話の話を聞いているか。聞くための場作りみたいな雰囲気づくり、先生方ですね。そういうのもきちんと見ましようね。具体的なこういうところを見て下さいね。という話でありまして、私たち教育委員も先生のことをこう責めるといいますかそういうことではなくて応援してあげると。先生方を褒めてあげるといふのも非常に大切なことですね。というような話もありましたね。あとコミュニティスクールについても各学校では学校だけであれこれ考えて運行するというような、もうそういう時代ではなくなってきたと。各地域で一体になって一緒に学校づ

くりで子供の教育を進めていく。そういう時代になっていますよということで私達もそこに入って行って、どうゆう活動が行われているかというのも詳しく知っていないとだめですということでしたね。あとは各学校でのいじめ問題。現状こういう全国でこういう問題がありますよという話。最後にですね子供の教育。何年後、中期的、長期的な視点に立ってみてですね、例えばスマホについては昔は勿論黒電話でね。家の電話だったし。今はスマホになってこれから未来、10年後、20年後どうなるんでしょうとか。AIについてもどれだけ発展するんでしょうとか、考えればもうすごい想像がつかないような世界が広がっているんですけども、子ども達は実際に10年後、20年後そういう世界で生きていく。だから、それを見据えた教育というのを私たちは考えていかなきゃダメですというような責任の重いようなお話もありました。それは結構私としては印象に残って非常に勉強になった研修でありました。

○阿部教育次長：ありがとうございます。お2方に研修会の報告をいただきました。はい。それでは進めたいと思います。7番の『活動計画』につきまして資料9番をご覧ください。当面1カ月程度の予定をまとめたものとなっております。何点かかいつまんでご報告させていただきたいと思います。11月23日土曜日なんですけども、土曜学習塾最後の北星学園大学の学習塾を開催したいということで考えております。その後はですね、12月1日。手をつなぐ子らの作品展ということでこちら毎年行われてるんですけども、稚内市の勤労青少年センターで特別支援学級の子供たちの作品展稚内市で開催されますので、日曜日ですのでもし稚内に行かれた際には立ち寄って激励をいただければと思っております。12月5日です。就学児専門検査ということで若干就学時の知能検査で基準点に満たなかった子の再検査ということで実施をします。今回は児童相談所か、保健福祉総合センターということで回数を分けて実施をすることになっております。12月7日土曜学習塾ということで、これは特別編ということでこちらは札幌の科学大学。北海道科学大学の教授にいらしていただいて、小学生のプログラミング学習講座ということで会場を楽楽心で実施をしたいと考えております。小学4年生か6年生までを対象に案内したところ、今のところ7名の参加をいただく予定となっております。12月12日からは定例村議会ということで3日間の会期で予定をされております。12月15日教育長杯サークルボール大会ということで、今年で3回目になります。昨年は100名を超えましたかね。かなり盛況な大会となっております。先ほど藤本さんから申込書らしきものが見えたんですけども、参加申込書ですかね。

○藤本委員：はい。

○阿部教育次長：よろしくお願いします。

○宮川委員：出るの？

○藤本委員：あんた責任を持ってって言われたから一応皆集めました。

○阿部教育次長：ありがとうございます。

○宮川委員：監督かい。

○阿部教育次長：盛大に開催をしたいと考えております。次回は12月19日を予定したいと思っております。定例教育委員会議ということで、総合教育会議をこれに重ねるかどうか、すいません。まだまとめきれておりませんので、もしかすると総合教育会議の案内も一緒にさせていただくかも知れないんですけども、14時からということでいずれにしても設定はしたいと考えております。よろしく願いいたします。

○眞坂教育長：藤本さんは最後の会議。12月19日が。

○藤本委員：私出るんですか。

○眞坂教育長：はい。

○宮川委員：24日までだもんね。

○藤本委員：ああ、そっか。私、もう今日で終わりだと思ったから、私、何にも挨拶考えて来なかったからどうしようかと。

○阿部教育次長：次回が最後の会議になりますので、よろしくお願いします

○藤本委員：傍聴席にいます。



- 阿部教育次長：もう1つ、『協議事項』すいません。2点あります。1点目、資料10番目を見ていただきたいと思うんですけども、『全国体力・運動能力調査の市町村結果の掲載について』ということで、学力と同じく体力テストにつきましても同じように全国的な基準と同じテストを実施いただいて、その結果について市町村別に公表する形に同意しますか、しませんかという回答になります。こちらは同意することです。了承いただければ行っていきたくて考えております。体力の方は学力に比べると全国平均に遜色無い結果がいつも出ておりますので、小学5年生と中学2年生を対象としたテストとなります。こちらについては、例年だいたい2月か3月ぐらいに結果が出てきますのでこちらを同意することによって了承をいただきたいと思いますが、よろしいですかね。
- 宮川委員：はい。いつものやつですね。
- 阿部教育次長：ありがとうございます。はい。それでは協議2ということで『次回教育委員会議の開催』の日時を確認させていただきたいと思います。12月19日14時からということで、藤本さんが12月24日までなので最後の会議と、これが最後の会議となりますので、今のところ予定の方は大丈夫ですかね。
- 委員一同：はい。
- 阿部教育次長：よろしく願い致します。以上で用意した議題は全て終了となります。それと机の上に成人式のご案内を置かせていただいております。先ほどの総合教育会議の時に1枚ものでありますかね。1月3日藤本さんもよろしければ任期満了はしているんですけども、はい。
- 藤本委員：いいんですか、出て。
- 阿部教育次長：今もう既に、3日は難しいな、厳しいなという方いらっしゃると思いますか。
- 宮川委員：俺はいない。
- 阿部教育次長：宮川さんは欠席。
- 榛澤委員：はい。出ます。
- 阿部教育次長：大丈夫ですか
- 松物委員：はい。大丈夫です。
- 阿部教育次長：はい。ありがとうございます。藤本さん、いかがですか？
- 藤本委員：はい。出れます。
- 阿部教育次長：大丈夫ですか
- 藤本委員：3日でしょ？
- 阿部教育次長：はい。1月3日です。じゃあ、お待ちしておりますので。
- 宮川委員：私の代理で出ればいいんですよ。正月はいつもいないので。脱出して。
- 藤本委員：遊びに行くの？脱出して外国へ行くの？
- 宮川委員：いやいや。
- 阿部教育次長：はい。以上で、用意した議題は全て終了しました。教育長の方から何か補足があれば。
- 眞坂教育長：はい。総合教育会議の大綱の関係なんですけれども、外国語を、特に英語圏との交流のお話しもしていただきました。そういった感じで新たな大綱の部分のやつには盛り込んでいきたいという考えは思っております。で、あと学校の統合の話もきっとこれから議会の質問等でも多数出てくるということが予想されます。統合に関してはですね、教育委員会が主導して、若しくは村長が主導で統合しなさいという形はしないという前の統合の検討委員会の際に決定された事項がまだまだ私は引き継いでいかなきゃならないなというふうに思っています。地域できちっと話し合いがなされた形で総意の地域としての意見という形で浜猿もしくは芦野のようにですね、上がってくることを期待したいなというふうに思います。そういう際にはどういう形でやるのが一番望ましいかっていう形のお手伝いは充分できるというふうには考えてもおりますし、協力は惜しまないつもりでおります。行政主導で統廃合という形は私としてはしないという方向ではこれからも一貫して進めたいなという考えでおります。そういったことで、今日は本当に長時間に渡ってですけどもご審議いただいて本当に有難うございます。
- 阿部教育次長：はい。皆さんからはよろしいですかね。

- 委員一同 : はい。
- 阿部教育次長 : はい。ありがとうございます。それでは第8回の教育委員会議を閉じたいと思います。ありがとうございました。
- 眞坂教育長 : ありがとうございました。
- 委員一同 : ありがとうございました。

《終了》